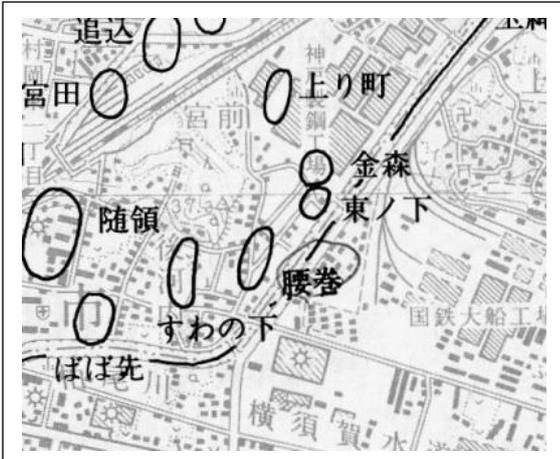


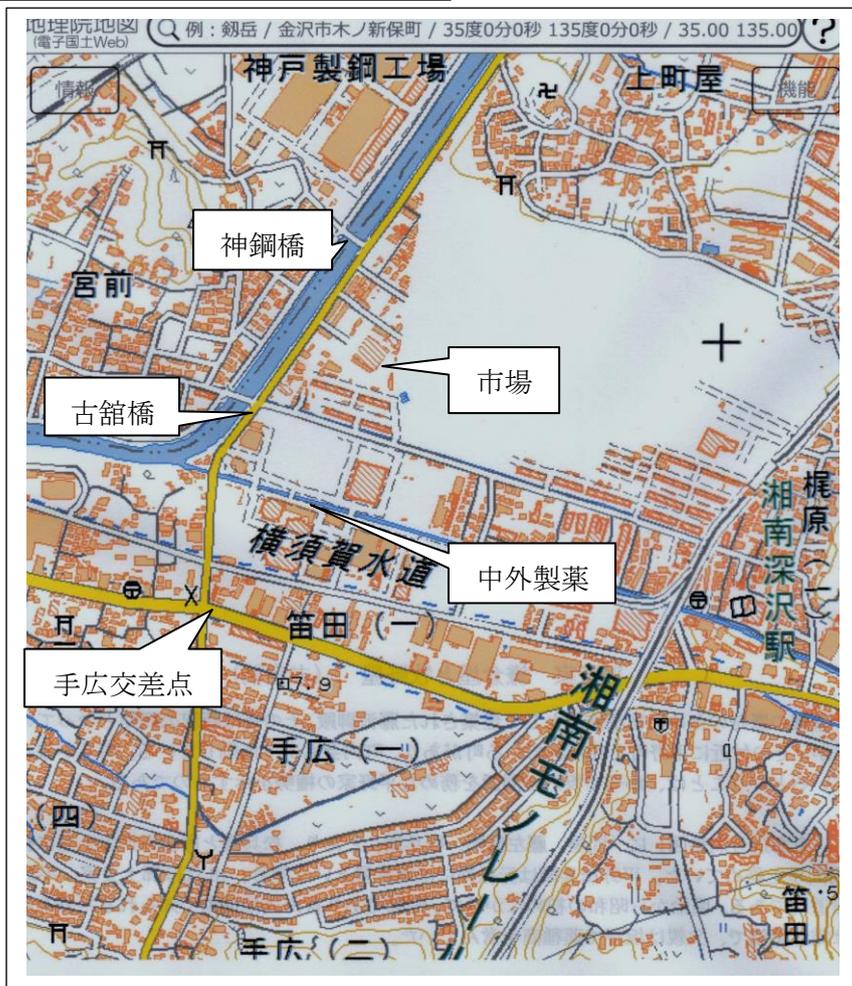
空白地帯

八柳 修之

「藤沢市の地名」(日本地名研究所発行:藤沢市)という本がある。当初、図書館で借りていたが、読み物としても面白いので購入した。面白い地名があればにんまり。家からほど遠くない所に腰巻という地名があった。



同書によると、腰巻という地名は台地や山裾が丸く巻いたように曲線を描いているところをさし、それに沿って山裾を取り巻くようになっている田を腰巻田ということもあるとある。昭文社地図では範囲外なので国土地理院地図を見たところ地目の記載がなく空白になっている。確認のため現地に出かけてみた。

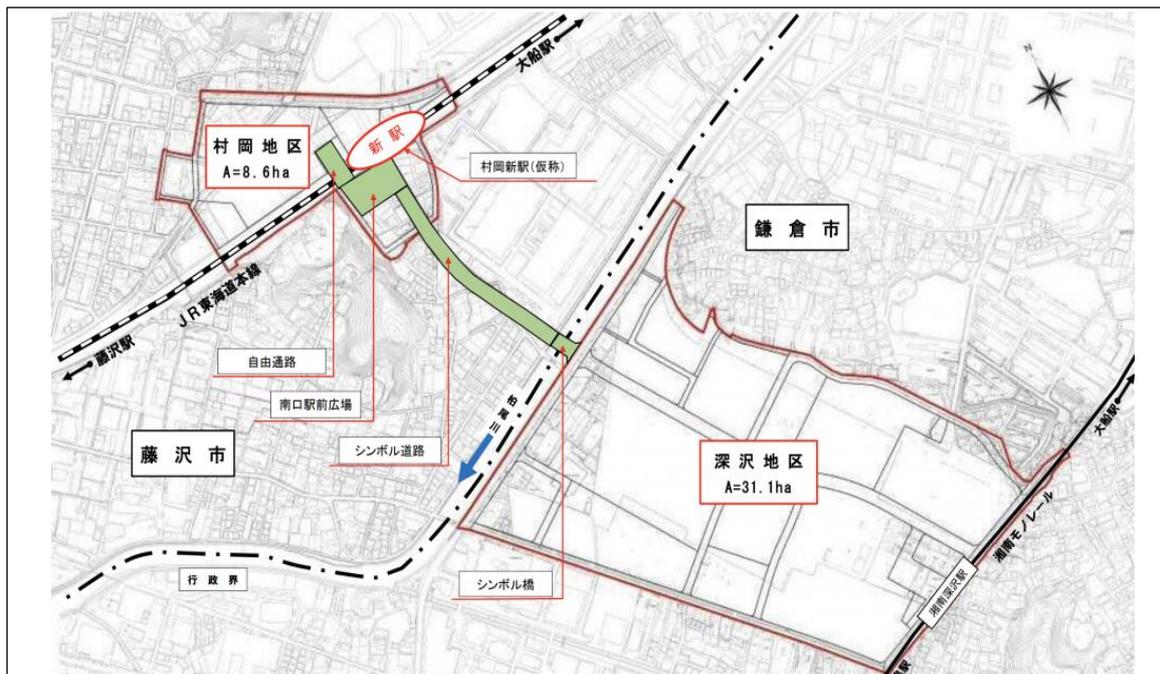


家から出て、藤沢・鎌倉県道 32 号線を鎌倉方面へ、手広の交差点を左折し直進する腰越大船線、小川があり右手が中外製薬鎌倉研究所である。その先、古館橋(こたち)から柏尾川左岸を大船方面へ。

右手に鎌倉青果市場、ここが腰巻らしい。続いて神戸製鋼所へ通じる神鋼橋を過ぎると中をうかがえるようになり、鉄柵ごしに空き地の一旦を見渡せた。バス停町屋橋の手前から神社に入る道があった。一帯は古くからの集落のようだ。神社は天満宮、神社裏に小道があったが、高い金網で覆われていて全貌を撮影することはできなかった。全貌を見渡せたのはモノレール湘南糠沢駅付近からであった。はるか遠くに湘南アイパーク（旧名武田薬品工業）が見られた。



さて、件の空白地、帰宅してからネットで調べると、平成18年に閉鎖されたJR大船工場の跡地、面積は32haもある。鎌倉市のHPによると平成22年9月に「深澤地域周辺まちづくり」が策定されている。鎌倉市はここに市役所を移転させる計画らしいが、旧市内の人々の中に反対があり、まちづくり計画は呑座しているようで、現在まで空き地として放置されたままとまっているのが現状のようだ。



出典：鎌倉市、深澤地域周辺まちづくり鎌倉市説明資料（HPで見られます）。

一方、この深澤周辺まちづくり計画のアクセスとなる村岡新駅の設置は2月8日の新聞報道によると、神奈川県、鎌倉市、藤沢市、JR東日本4者が最終的に合意し開業は2032年になるという。

藤沢～大船間は約 5 分であるから発車して 2 分位で停車？ もうその頃はないからまあいいか。それにしても国土地理院地図が空白となっているのは何故であろうか。

八柳 修之